



2025年JAF全日本ラリー選手権第1戦



JAF公認国内競技 2025-2303

RALLY 三河湾 2025

Supported by AICELLO



開催日
2025年2月28日~3月2日
主催
エム オート スポーツクラブ
(JAF加盟クラブ 23011)

発行日: 2025/02/28

時刻: 16:00

主題: 公式通知3

文書番号: 1.03

発行者: 競技長

ページ数: 1

宛先: 全参加者

添付書類: なし

【ドライバーズブリーフィング資料】

1. ロードセクションについて

- ・一般車両を優先して、リエゾン区間ではキープレフトで地元の方々の迷惑にならないように走行してください。
- ・リエゾンを含む全ての競技区間で、常時トラッキングシステムを起動してください。
- ・暴走行為やあおり運転とみなされる行為を発見または通報された場合は、審査委員会に報告をします。
- ・トラッキング(RallyStream)で常時GPS軌跡、速度を監視、記録しています。
- ・リエゾン区間において、物損/人身事故の当事者になった場合、クルーが110番通報する事。

2. タイヤウォーミングゾーンについて

- ・スーパーSS以外のSSでTCよりタイヤウォーミングゾーンを設定していますが、このゾーン内でのみタイヤウォーミング行為が許されます。
- ・SS前TCチェックイン時には、必ずヘルメットおよびシートベルトを着実に装着すること。
- ・タイヤウォーミングゾーン終了看板位置では、必ず30km/h以下に減速しSSスタート待ちの車両への追突に注意すること。
- ・タイヤウォーミングゾーンでは、クルーの下車は許されない。(空気圧点検調整も不可)
- ・タイヤウォーミングゾーン以外でタイヤウォーミングとみなされる行為があった場合、審査委員会に報告する。
- ・SSスタートの中断等があってもタイヤウォーミングに関する抗議は一切認めない。

3. 競技クルーの安全確保について

- 1) スペシャルステージで参加車両がやむを得ず停車した場合、クルーはその場所から少なくとも50m手前の目立つ場所に反射式の三角表示板を停止車両と同じ側に配置し、後続車両に適切な合図を行わなければならない。なお車両がコース上にない場合も三角表示板を配置しなければならない。この規則に従わないクルーは審査委員会の判断によりペナルティが課される。
- 2) 参加車両には、片面に赤字で「SOS」、もう片面には緑字で「OK」と書かれたA3判のカードが搭載されており、救急医療措置が不要な場合もしくは消火が必要ない場合は、「OK」ページをすべての後続車両に明瞭に提示すること。また他に援助を行おうとしている者(ヘリコプター等)があれば、それらに対しても同様に提示すること。停車車両がコース上の場合、状況に応じて停車状態をボディアクション等で後続車両に対し、当該区間最終参加車両通過まで合図すること。
- 3) その後速やかに復帰が可能か否かを判断すること。
- 4) 復帰可能と判断した場合、安全確保を最優先に作業を実施する。特に後続車両が接近した場合は作業を中断し安全な場所へ退避すること。



RALLY 三河湾 2025

Supported by //AICELLO



開催日
2025年2月28日~3月2日
主催
エム オート スポーツクラブ
(JAF加盟クラブ 23011)

ページ数: 2/3

- 5) 復帰不可能と判断した場合、当該区間最終参加車両通過まで車外の安全な場所で退避すること。
- 6) クルーが車両から離れる場合は、後続車にはっきりと見える場所に「OK」ページを提示しておくこと。
- 7) 近接した地点に複数車両が停止した場合、夫々の車両が上記1)~6)を実施すること。
- 8) 救急医療措置が必要な場合もしくは消火が必要な場合は赤色の「SOS」ページを提示すること。これが提示されていた場合、後続車は下記の手順に従う。また「OK」「SOS」のどちらの提示もなく、車両がかなりのダメージを負っていてクルーが車両内および/または車両の外にいると思われる場合も同様の手順に従うこと。
 - ① 援助するために直ちに停止する。その他の後続の車両も停止し、事故現場に2番目に到着した車両は、事故のことを知らせるために次のラジオポイントかストップまで行く。
 - ② それ以降のすべての後続車は緊急車のための車幅をあけて停止し、援助を行う。なお、後続車が援助にあたる場合、少なくともクルーの1人は以降の後続車への告知対応を行うこと。
 - ③ 後続車両が「SOS」と判断した場合、後続車がRallystreamの「SOS」発報をすること。
- 9) 上記2)または8)の場合で、いかなる理由においても「OK」「SOS」ページを提示することが可能でない状況にあるときは、車外でクルーによって示される明らかで明確に理解できるジェスチャーで置き換えることができる。一腕を上げ、親指を立てて示す「OK」(図1)一頭の上で腕を交差して示す「SOS」(図2)



OK

図1



SOS

図2

- 10) リタイヤまたはレグリタイヤしたクルーは、必ずリタイヤ届またはレグ離脱届を提出しなければならない。この規則に従わないクルーは審査委員会の判断によりペナルティが課される。
- 11) コースは、非常に乾燥しており、火がでると山火事になる危険性があるので、コース内外を問わず、枯草等の可燃物の近くで停車しないこと。



RALLY 三河湾 2025

Supported by AICELLO



開催日
2025年2月28日~3月2日
主催
エム オート スポーツクラブ
(JAF加盟クラブ 23011)

3/3

4. サービスパークについて

・サービスパーク内は、20km/h以下で歩行者に注意して走行してください。

5. 公式通知について

・公式通知2 まで出ていますので、WEB掲示板をご確認ください。

6. コミュニケーションについて

・コミュニケーション7 まで出ていますので、WEB掲示板をご確認ください。

7. SSタイム速報について

・SSタイム速報URLは、下記のとおりです。

<https://timing.rallystream.net/jrc/2025/rd1>

但し、速報サイトで公開されるタイムおよび順位は非公式の記録であり、正式に記録されたデータと照合した結果訂正される場合がありますので、あくまでも暫定結果が出るまでの参考としてください。

8. CRO電話番号、リタイヤ報告電話番号

CRO電話番号、リタイヤ報告電話番号は、ロードブック1ページ目に記載されています。

9. TC

TC7C(パルクフェルメIN)、TC14A (RallyFinish)は、早着ペナルティはありません。

10. 安全燃料タンクへの給油について

安全燃料タンク装着のJN-1車両は、専用の給油補助装置(アダプター)を使用すること。サービスクルーがアダプターを持ち込み、給油作業の補助することを認めるが、給油以外のサービス、補給は禁止とする。また、監視のためにオフィシャルが立ち会うが作業の支援を行うことはない。

11. メディアポイントについて

今年からオールアクセススタバードメディアが設定されたため、WRC同様にメディアポイント以外の場所でもメディアの方が撮影をしています。コースカー通過時に安全に関してのチェックを実施しますが、危険な状態で撮影等をしているメディアを見かけた場合は、そのSSのストップにてオフィシャルに申告をお願いします。

12. 不出走について

#41, #57, #58は不出走

以上

2025年 2月 28日 16時 00分 競技長 佐藤 祐一

佐藤 祐一

審査委員長

仲野 次郎

審査委員

横田 龍史

審査委員

竜田 健

仲野 次郎

横田 龍史

竜田 健